島根アジサイ王国への挑戦

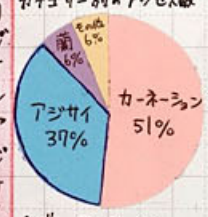
～ゼロからブランド産地へ～

島根の新聞

浜山中 二年 寺西 晴

今年の母の日の花の贈り物の一番人気はカーネーションでしたが、それに次いで人気となった花は何だと思いますか？正解はアジサイです。その理由として、カーネーションではなく別の花も贈りたいという人が多くなってきて、ちょうどアジサイは母の日に見頃で、管理がしやすく、花持ちもよく、宅配もしやすいからです。私も母の日に生花店に行ったところ、島根県オリジナルアジサイが店頭に並んでいました。島根でふんわりかわいいアジサイがつくられていると知り調べてみました。

島根県オリジナルアジサイ第一弾 万華鏡

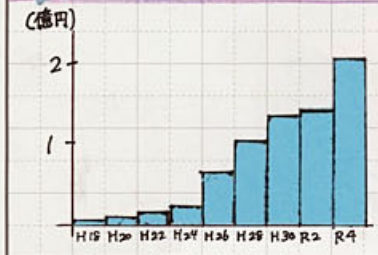


出典 母の日.me

万華鏡は、小さく、花びらが幾重にも重なるような、他にないデザインを目指し交配でつくりだした品種です。およそ2万種の中から選ばれました。生産方法を確立したり各地の生育状態を確認したりして生産技術が向上しました。こうして生産して島根県のアジサイは信頼されるブランドになり、最初の島根のブランドである「万華鏡」が生まれました。フラワー・オブ・ガ・イヤーにも輝きました。

そんな中、めざましテレビの「母の日に人気のご当地アジサイ」というコーナーで万華鏡が紹介され、人気がさらに高くなりました。10年以上たった今でも人気の品種となっています。

島根アジサイ出荷額の推移



※出典 農林水産省

H18年頃は、栽培データを集めたり、技術を確立したりしました。H20年頃は、新商品を開発したり、アジサイ研究会をつくったりしました。H23年頃は、ブランドを確立したり栽培マニュアル、技術指導を行ったりしました。

その結果、出荷額が87万円から2.1億円まで高くなりました。

生産者の思いがつまった美しいグラデーション

規格を満たした万華鏡が並びます。

アジサイに込める地元の思い

島根県アジサイ研究会

島根県オリジナルアジサイをつくるため、生産者が集まり県の協力を得て平成22年に発足しました。万華鏡など島根オリジナルアジサイを開発・栽培し、数々の賞を受賞しています。令和3年には島根県アジサイ研究会が第60回農林水産祭で内閣総理大臣賞を受賞しました。

Q なぜ島根のオリジナルアジサイをつくろうと思ったのですか？

A 2006年に群馬県でつくられた八重咲きのっフェアリーアイレというアジサイが人気になっていたことからアジサイを島根の特産にしていこうと考えたからです。島根は日照時間が短いので、気候もあっていました。

Q 開発するときに大変だったことは何ですか？

A 変わった花の形・色のアジサイを栽培することは難しく、品種の特性をいかした栽培の仕方を確立していくことが大変でした。

Q 開発してよかったことは何ですか？

A 全国から問い合わせがきたり全国のアジサイ生産者の人とつながりがもてたりすることは島根県アジサイ研究会会長 常松園芸代表 常松さんにインタビュー

Q これから何か開発する予定はありますか？

A 現在、将来有望な新しいアジサイが6品種候補が挙がっています。全国のっお母さんっに向けた贈り物として試験栽培を進めています。目新しいアジサイの開発を続けたいです。

生産地競争激化 編集後記

アジサイは、現在、愛知、群馬、福岡などたくさんの産地でかたくさんつまった新しい特産物です。

アジサイは島根にとって特別な思いのため品種がつくられています。今はオリジナルブランドが6品種あり、新品種がつくられていますが多くなり、競争がやさしく織細なアジサイで人気がありますが、激しくなってきています。一年たったら、売れずになくなってしまう品種がたくさんあるというニュースを見ました。また、っできています。これからも島根の品種はとても難しいことです。

島根県も万華鏡の開発に7年も種が残っていくためには、地域の人がかかったように開発にはたくさんの年数がかかります。このような中で長く信頼されるオリジナルブランドを築き上げることは高めあっていく必要があると思います。

アジサイに込める地元の思い

おすすめスポット

① 月照寺
3万点いで寺です。満さ気じ人

迫あの陰がアジサイ山てアジ「レ」のです。」と。

② し花の郷
ま根県びさた島イあま美アれます。

ジ種アルナろリろがオいい。じとイきもあイラ閑サドてる保ジるとた。ロードがコースで

絶景のサ海でれいさい

島根県オリジナル アジサイの品種紹介

第1弾 万華鏡

色のグラデーションがきれい！ 万華鏡をのぞいているよう。

第2弾 美雲

優しい色がきれい。花がふんわりとしていていやされる。

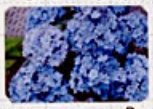
第3弾 銀河

銀河のような見た目でひきこまれる。花の形がふしぎ。

第4弾 茜雲

ころんとした形がかわいい葉。ぱとアジサイの組み合わせがかわいい！

第5弾 星あつめ



ひとつひとつ色が少しずつちがって星のようできれい。

第6弾 月うさぎ

白い花がうさぎの耳のようでかわいい。緑色になっていくのもきれい。